



HISTOFINE

**2009年10月改訂

*2006年 4月改訂

2005年 6月作成

体外診断用医薬品

・クラスⅢ免疫組織学検査用シリーズ
ヒストファイン SAB-PO(R) キット
(シリーズ共用試薬)

ブロッキング試薬Ⅱ

10%ヤギ正常血清

包装： 50テスト(6mL)
150テスト(17mL)

Code：426041
Code：426042

製造販売元

株式会社ニチレイバイオサイエンス

〒104-8402

東京都中央区築地6-19-20

TEL. 03(3248)2208 FAX. 03(3248)2243

- *■本品は、クラスⅢ免疫組織学検査用シリーズ ヒストファイン SAB-PO(R)キットの構成試薬 ブロッキング試薬Ⅱであり、補充用に使用するものである。
- *■本品を使用する際は、ヒストファイン SAB-PO(R)キットおよび各構成製品の第一抗体の添付文書をよく読んで使用すること。各構成製品名は末尾の記載を参照すること。
- *■ヒストファイン SAB-PO(MULTI)キット内のブロッキング試薬Ⅱと共通で使用できるため、ヒストファインSAB-PO (MULTI)キットと組み合わせて使用する場合は、添付文書をよく読んで使用すること。

1. 内容

ブロッキング試薬Ⅱ・・・10%ヤギ正常血清。

液状。

0.1%アジ化ナトリウムを含むリン酸緩衝生理食塩水 (PBS, pH7.4) にて、即時使用可能な血清濃度に希釈済み。

1バイアル中に6mLまたは17mLを含む。

2. 使用方法

パラフィン包埋切片の免疫組織化学および免疫細胞化学染色に使用できるブロッキング試薬Ⅱである。

スライド上の組織切片が完全に覆われるようにブロッキング試薬Ⅱを1-2滴(50-100 μ L)滴下し、常温(15-25 $^{\circ}$ C)で10分間反応させる。

3. 使用上又は取扱上の注意

ヒト由来の検体は、取扱者に感染をひき起こす危険性がある。従って、適切な取扱および廃棄法を用いるとともに、この免疫組織(細胞)化学染色法を施行するに際し、関連技術および操作法に充分習熟しておかなければならない。

4. 貯法

2-8 $^{\circ}$ Cで保存。

(ヒストファインSAB-PO(R)キットの構成製品名) **

α 1-アンチキモトリプシン (AACT)、 α 1-アンチトリプシン (α 1-AT)

第Ⅷ因子関連抗原 (ⅧR:Ag)、 α -フェトプロテイン (AFP)

グリア線維性酸性プロテイン (GFAP)、グルカゴン、ケラチン/サイトケラチン

リゾチーム/ムラミダーゼ、ニューロン特異エノラーゼ、S-100タンパク、ソマトスタチン

サイログロブリン